



「研究内容のスライドを明確に伝える」ポイント

- プレゼンテーションの主役は発表者であってスライドではない。
スライドはあくまでも、「ビジュアル・エイド」であることを忘れないようにする。
- 「読ませるスライド vs. 見せるスライド」を分けて準備する。
- グラフを紹介するときの実例。

今回のシルバーマンコーチのレクチャー内容

プレゼンテーションを依頼された時、あなたは伝える情報が多ければ多いほど良いと思うかもしれませんが、実際、あなたの研究内容を大きなスクリーンで提示して、それを詳細に説明することを考えるかもしれません。しかし、聴衆の観点からは、それは効果的なプレゼンテーションではありません。その代わりに、3つのアイテムを準備することをお勧めします。1つめは配布物です。資料を聴衆に配布して聴衆の手元に残しておくことができます。

2つ目は読み原稿。そして3つ目がスライドです。

多くの場合、みなさんはこれら3つすべてがスライド内にまとめられていると誤解しています。ですが、いわゆる「データダンプ」と呼ばれる、よくある間違いをしないようにしてください。データダンプとは、すべての情報をスライドとプレゼンテーションにそのまま入れてしまうことです。

繰り返しますが、これは効果的な方法ではありません。スライド内容は、短くシンプルにしてください。配布物、読み原稿、スライドそれぞれを分けて考えてください。

文章は、論文のためのものです。スライドを作る際は、キーワード、単語、図や表、画像を用います。

文字のフォントサイズは小さくとも28ポイント、できればそれ以上を使い、色はスクリーンで見づらい色は使わないようにしましょう。特に、黄色や薄いピンク色は避けてください。色のコントラストを強くする方がより良いでしょう。スクリーンでは、シンプルで明るい色がより見やすいです。

スライドは、別名ビジュアルエイド(視覚補助)と呼ば

れ、あなたのアシスタントと言えます。アシスタントには助けて欲しいですよ。でも、あなたがプレゼンテーションを主導したいですよ。ですから、あなたが、たとえば「次のスライドに表示されますのは・・・」という風にスライドを紹介しましょう。スライドに操られたくはないですよ。

ここからはデモンストレーションのパートになります。ルビプロストン投与後の排便回数の推移について紹介します。ルビプロストン投与開始前の1週間あたりの平均排便回数は3.24回でした。投与第1週目には、このように4.89回まで増加しています。その後、第2週目が5.30回、第12週目が5.62回、第48週目に6.36回と増加しています。

投与開始前と比較して、ご覧のように1週間あたりの排便回数は投与第1週目から有意差をもって改善し、その後も1週間あたりの排便回数は約5～6回の間で推移し、その効果は投与第48週目の長期にわたり維持されました。

5つの症状の改善ならびにQOLの改善についてご説明しました。次に、副作用について見てみましょう。全体の副作用は、安全性解析対象症例1,048例中、180例217件の副作用が報告され、その発現率は17.18%でした。重篤な副作用は失神、心停止、下痢がそれぞれ1例1件に認められました。主な副作用は、黄色いマーカーで示していますが、下痢8.87%、悪心4.68%、嘔吐0.57%でした。(以上、デモンストレーション終わり)

もし、論文を紹介するスライドを使用するときは、論文のタイトルまわりを拡大して提示することをお勧めします。そうすれば、聴衆はあなたがどの論文を引用

しているかを確認できます。さらに、引用個所があれば、それを目立たせたり、吹き出しで示すことで、聴衆も

明確に確認することができるでしょう。

英語プレゼンで「スライド内容を簡潔、明確に伝える」ためのフレーズ

動画でも一部ご紹介しましたが、スライドの内容を説明するフレーズ、図表の数値などを説明する際のフレーズ、単語・記号・数値の読み方、プレゼン時に何らかのトラブル発生でオペレーターに依頼する時のフレーズ……。様々な場面で使える表現を、具体的にご紹介していきます。

(1) スライドを説明するフレーズ

スライドの内容については、ご自身の主張が伝わるよう、簡潔な言葉で述べます。見てもらいたい図表を示して、具体的な説明に入る前に、冒頭で「いったい何を言おうとしているのか」を伝えます。

その際に使えるフレーズをいくつかご紹介します。

1) 代表的なフレーズ

- *This graph shows you...*
このグラフは～を示しています
- *Please have a look at this table. What you see here is...*
こちらの表をご覧ください。この～については
- *Now, let's move on. Here we can see...*
それでは次に進みましょう。この～ですが～
- *In the next slide I'll show...*
次のスライドでは、～をご紹介します
- *This slide is based on work by...*
このスライドは～に基づいて
- *This series of slides summarize...*
この一連のスライドは、～を要約しています

2) プレゼンテーションの中で、特に論点を強調したいときに使うフレーズ

- *This next slide stresses (or emphasize, highlight)...*
この次のスライドは、～を強調(または強調、強調表示)しています
- *The key point illustrated here is...*
ここに示されている重要なポイントは～
- *Please note that...*
～の点に注意してください
- *This slide concentrates on...*
このスライドは、～に的を絞っています
- *The important point in the next slide is that...*
次のスライドで重要なのは～

- *I'd like you to focus on...*
～に注目してください

3) 図表を説明するフレーズ

図表を説明する際の、さまざまなシチュエーション別フレーズをご紹介します。

① 図の該当箇所に聴衆の注意を向けたいとき

- *The top two lines here...*
ここの上の2行～
- *Here on the far left...*
この左端～
- *If you look at the blue column...*
青のカラムをご覧くださいと～

② グラフの「増加」「減少」「変化の割合」を説明したいとき

● 増加

- *There is an increase in...*
～増加しています
- *The amount rises (goes up) from...to...*
(数量や容量などが)～から～に上がっています
- *The peak is...*
ピーク値は～

● 減少

- *There is a decrease in...*
～減少しています
- *The amount comes down (falls) from...to...*
(数量や容量などが)～から～に下がっています
- *The bottom is...*
下限は～

● 変化の割合や大きさを示す(対比)

- *fast/rapid ⇔ slow*
早い ⇔ 遅い
- *sudden ⇔ gradual*
突然 ⇔ 徐々に
- *sharp/steep ⇔ gentle*
鋭い/急な ⇔ 緩やかな

- *marked* ⇔ *negligible*
著しい ⇔ ごくわずかの
- *considerable* ⇔ *slight*
かなりの ⇔ わずかの
- *great* ⇔ *small/little*
大きい ⇔ 小さい

●値が一定の場合

- *Return to normal*
通常に戻る
- *Stay the same*
そのまま
- *Remain stable*
安定した状態を保ちます

4) 図表の数値などを説明する際の代表的なフレーズ

①図表の説明で使う単語

solid line	実線	vertical axis	横軸
dashed line	点線、破線	straight line	直線
point	点	curve	曲線
shaded area	斜線部分	parallel	平行
column	柱	perpendicular	垂直
row	列	angle	直角
bar	棒	acute angle	鋭角
horizontal axis	縦軸	obtuse angle	鈍角

②図表の説明で使う記号

○	open circle	●	closed circle
□	open square	■	closed square
△	open triangle	▲	closed triangle

③微妙な数値の違いのフレーズ。例文は、「90%」を軸とした表現でお示します。

- 89.9% : Just **under** 90%
- 90.5% : Just **over** 90%
- 89.0% : **About / almost / nearly** 90%
- 89.94% : **Approaching** 90%
- 89.8% : **Approximately** 90%
- 87.9% : **Roughly** 90%
- **In the range of 90-100%=...is between 90 and 100%**

④数値の読み方

数値例	読み方
100	a [one] hundred
10,000	ten thousand
100,000	A [one] hundred thousand
525,000	five hundred and twenty-five thousand
1,000,000	a [one] million

数値例	読み方
1,000,000,000	a [one] billion
1,000,000,000,000	a [one] trillion
4,368	four thousand three hundred (and) sixty-eight
16,950	sixteen thousand nine hundred fifty
2.25	two point two five
0.35	zero point three five あるいは point thirty-five
12.355	twelve point three five five
50-60 (範囲)	fifty to sixty
5×10^5	five times ten to the fifth
	five times ten to the fifth power
	five times ten to the power of five
5.5×10^{-5}	five point five times ten to the minus five
a/b	a over b
ab/cd	a times b over c times d
1/2	one half あるいは a half
1/3	one third あるいは a third
3/4	three quarter あるいは three fourths
1/5	one fifth
2/3	two thirds
4/3	four over three あるいは four thirds
1/10	one tenth あるいは a tenth
1/100	one hundredth あるいは a hundredth
1/1000	one thousandth あるいは a thousandth
126/207	a [one] hundred (and) twenty-six over two hundred (and) seven

⑤大きい数・小さい数の読み方

	数値	読み方
大きい数	10^3	kilo (ten to the power of three) thousand
	10^6	mega (ten to the power of six) million
	10^9	giga (ten to the power of nine) million
	10^{12}	tera (ten to the power of twelve) million
	10^{15}	peta (ten to the power of fifteen) million
小さい数	10^{18}	exa (ten to the power of eighteen) million
	10^{-3}	mili (ten to the power of minus three)
	10^{-6}	micro (ten to the power of minus six)
	10^{-9}	nano (ten to the power of minus nine)
	10^{-12}	pico (ten to the power of minus twelve)
	10^{-15}	femto (ten to the power of minus fifteen)
	10^{-18}	atto (ten to the power of minus eighteen)

⑥数式・不等号などの読み方

数式・不等号	読み方
a=b	a equals b または a is equal to b
a≠b	a is not equal to b
a>b	a is greater (または more) than b
a<b	a is smaller (または less) than b
a≥b	a is not less than (または a is greater than or equal to b)
a≤b	a is not greater than (または a is less than or equal to b)

5) PCオペレーターに操作を依頼するときのフレーズ
発表時には自分でPCを操作せず、オペレーターが操作することが多いです。その場合、なんらかのスライドの操作をお願いしたり、トラブルが発生した場合、オペレーターに依頼する時の表現をご紹介します。

- *May I have the first slide, please?*
最初のスライドをお願いします
- *First slide, please.*
最初のスライドをお願いします
- *Next slide, please.*
次のスライドをお願いします
- *Is there an issue?*
次のスライドに行けませんか?
- *Let's go on to the next slide.*
次のスライドに行きましょう

- *Is there anything wrong with the machine?*
機械の調子が悪いですか?
- *Since the slides don't work well, I will explain without them.*
スライドがうまく動かないため、スライドなしで説明します
- *I am sorry the wrong slide is shown.*
スライドの内容が違います
- *Would you go back several times?*
何回か前のスライドに戻ってください
- *Would you stop now?*
このスライドで止まってください

今回は以上となります。

次回は、「これさえ押さえれば安心。英語プレゼンでの質疑応答」をテーマにお届けします。お楽しみにしてください。